

問1 広島県が面しており、一年を通して温暖で雨が少ない気候が特徴の海を何という？

1. 日本海 2. 瀬戸内海 3. 太平洋 4. 東シナ海

問2 本州四国連絡橋の開通によって、四国地方の産業は、どの地域との結びつきを強めましたか？

1. 中京 2. 京阪神 3. 京浜 4. 北九州

問3 本州と四国を陸路で結び、交通の便を向上させた大規模な橋の総称を何という？

1. 関門トンネル 2. 東京湾アクアライン 3. 青函トンネル 4. 本州四国連絡橋

問4 県土の大部分が山地で占められている高知県で、古くから行われている山林の資源を活用した産業を何という？

1. 水産業 2. 農業 3. 鉱業 4. 林業

問5 讃岐平野が属している、年間を通じて降水量が少なく温暖な気候区分を何といいますか？

1. 中央高地 2. 瀬戸内 3. 南九州 4. 北関東

問6 鳥取県の海岸沿いに広がる、風によって運ばれた砂が堆積してできた地形を何という？

1. 砂丘 2. カルスト 3. 扇状地 4. 三角州

問7 愛媛県にある、日本最古の温泉といわれる歴史ある温泉地を何という？

1. 有馬温泉 2. 別府温泉 3. 道後温泉 4. 草津温泉

問8 讃岐平野のような雨の少ない地域で、農業用水を確保するために古くから作られてきた施設を何といいますか？

1. 扇状地 2. 三角州 3. ため池 4. 台地

問9 愛媛県の急な斜面を利用して行われる、果樹栽培に適した農地を何という？

1. 三角州 2. 扇状地 3. 潟湖 4. 段々畑

問10 農作物を育てるために、川やため池から引き入れて畑や田んぼにまく水のことを一般に何といいますか？

1. 発電用水 2. 生活用水 3. 農業用水 4. 工業用水

問11 降水量の少ない瀬戸内海式気候の地域で、農業用水を確保するために作られた施設を何という？

1. 三角州 2. ため池 3. 扇状地 4. 台地

問12 本州四国連絡橋のような交通網が整備されたことで、地方都市の人口が大都市へ流出してしまう現象を何といいますか？

1. ストロー現象 2. 過疎化 3. 過密化 4. ドーナツ化現象

問13 徳島県の北部にあり、香川県との境界をなす山脈を何という？

1. 讃岐山脈 2. 中国山地 3. 四国山地 4. 奥羽山脈

問14 広島県の沿岸部に広がり、自動車製造などの機械工業が特に盛んな工業地域を何という？

1. 瀬戸内工業地域 2. 阪神工業地帯 3. 東海工業地域 4. 北関東工業地域

問15 香川県を中心とした温暖な気候で栽培される小麦を原料とし、地元の名物となっている食品を何といいますか？

1. 博多ラーメン 2. わんこそば 3. さぬきうどん 4. 長崎ちゃんぽん

問16 山口県周南市などを中心に、瀬戸内海沿岸に見られる石油化学コンビナートが立ち並ぶ地域を何という？

1. 京浜工業地帯 2. 中京工業地帯 3. 阪神工業地帯 4. 瀬戸内工業地域

答え合わせ・解説

問1	答え 2 瀬戸内海	瀬戸内海は穏やかな波と多くの島々が浮かぶ景観で知られています。北の中国山地と南の四国山地が壁の役割を果たすため、季節風の影響を受けにくく、気候が安定しています。この温暖な環境は、沿岸部の農業や工業、そして海上交通の発展に重要な役割を果たしてきました。
問2	答え 2 京阪神	京阪神とは、京都・大阪・神戸の頭文字をとった言葉で、日本の三大都市圏の一つです。四国は、この経済活動が非常に活発な京阪神地域と橋で直結されたことで、農産物や工業製品の出荷が容易になり、経済的な結びつきが強まりました。
問3	答え 4 本州四国連絡橋	本州四国連絡橋は、神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルートの3つのルートからなり、道路と鉄道が整備されました。これにより、四国と近畿圏や中国地方との距離が大幅に短縮されました。
問4	答え 4 林業	林業は、植林や育林、伐採を行い、木材を生産・販売する産業です。特に高知県では、古くからスギやヒノキの植林が広く行われ、建築用材としての供給が行われてきました。
問5	答え 2 瀬戸内	瀬戸内気候は、一年を通じて晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この気候を利用して、古くから塩田の開発やオリーブの栽培などが盛んに行われてきました。また、夏には高温になりますが、冬は温暖で雪もあまり降りません。
問6	答え 1 砂丘	鳥取砂丘は、日本最大級の砂丘として知られており、独特の景観を作り出しています。風紋や砂柱といった地形学的に貴重な自然現象が見られる場所であり、地域の大切な観光資源となっています。
問7	答え 3 道後温泉	松山市にある道後温泉は、その名湯としてだけでなく、歴史的な建造物である「道後温泉本館」でも知られています。明治時代に改築された本館は国の重要文化財に指定されており、温泉文化の象徴となっています。
問8	答え 3 ため池	ため池は、降った雨水を一時的に貯めておくための人工的な施設です。雨が降らない時期には、この池に貯めた水を農業用水として活用し、貴重な水資源を計画的に分配してきました。香川県には非常に数多くのため池があり、地域の景観の一部ともなっています。
問9	答え 4 段々畑	この急傾斜地を階段状に切り開いて作られたのが「段々畑」です。太陽の光を十分に受けられ、水はけも非常に良いことから、みかんをはじめとする果樹の栽培に非常に適しています。
問10	答え 3 農業用水	農業用水は、川から直接引く場合もあれば、ため池やダムに貯めた水を利用する場合もあります。作物が必要とする時期に合わせて、水路を通して田畑に配分される仕組みです。これには、地域の水利組合などによるルール作りと、施設を維持する共同作業が不可欠です。
問11	答え 2 ため池	このため、古くから人々は川の水を引くことが難しい地域で、雨水を貯めて農業用水にするための人工的な池である「ため池」を多く築造しました。特に香川県はその数が非常に多いことで知られています。
問12	答え 1 ストロー現象	ストロー現象とは、交通網の発達によって、地方の経済や人口が大都市に吸収されてしまう現象です。ストローで飲み物を吸い込むように、四国などの地方から消費や労働力が、より大きな市場を持つ京阪神などの大都市圏へ流出してしまうことを指します。
問13	答え 1 讃岐山脈	讃岐山脈は香川県と徳島県の県境に位置し、讃岐平野と吉野川流域を隔てる重要な地形です。この山脈が北から吹く季節風を遮る役割を果たすことで、香川県側の瀬戸内海沿岸地域には少雨の気候が形成されています。
問14	答え 1 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、広島県から山口県、岡山県などにかけて瀬戸内海沿岸に沿って広がっています。特に広島県は、マツダなどの自動車メーカーを中心に機械工業が発展しており、多くの関連企業が周辺に集まっています。この地域は海運を利用した原材料の搬入や製品の輸出が非常に容易なため、効率的な製造を行うことができます。
問15	答え 3 さぬきうどん	さぬきうどんは、地元の小麦、瀬戸内海の塩、良質な水という、この地域の風土が産んだ産物から作られます。コシの強い独特の食感が特徴で、県内には数多くの専門店が並びます。
問16	答え 4 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、山口県から岡山県にかけての沿岸部に広がっています。山口県の周南市周辺では、石油精製やプラスチック製品の原料などを生産する巨大な石油化学コンビナートが立ち並んでいます。これらの工場は、瀬戸内海の港を利用して海外から原油を安く運び込み、効率よく製品を作ることができるため、日本の重化学工業の心臓部となっています。